

特集号の論文募集

「電界、磁界、電磁界への人体ばく露の評価研究の最新動向と展望」特集

電気学会論文誌 A (基礎・材料・共通部門誌) では, 2025 年 8 月号において「電界、磁界、電磁界への人体ばく露の評価研究の最新動向と展望」特集を企画しております。

現在、ワイヤレス電力伝送システムや第 5 世代無線通信システム (5G)・Beyond 5G システム等の新世代の無線技術を用いた様々なユースケースが提案されています。このような Society 5.0 の概念に基づいた多様な無線技術の開発・普及にむけた取り組みに伴い、我々を取り巻く電磁環境はより多様化・複雑化しています。生体電磁環境研究分野では、安全で安心できる電波利用社会の構築を目的として、無線技術の発展に伴い変化する電磁環境の把握、並びにばく露評価基盤技術の開発がこれからの新時代における課題となっています。更に、近年の電波への人体防護ガイドラインの改訂に伴い、国際電気標準会議(IEC)等のばく露評価技術に関する標準化活動が活発化しています。

そこで、生体電磁環境研究に関わる標準化動向等を俯瞰すると共に、電波への人体ばく露の評価方法、そして急速に発展するエネルギーシステム・無線システムにより変化する電磁環境に対応できる、先進的な測定・シミュレーション技術の動向とその展望に焦点をあてた論文特集号を企画しております。つきましては、多くの皆様の投稿をお願い申し上げます。

論文を募集する技術分野

- 1) 生体を対象としたモデル化・シミュレーション技術
- 2) ワイヤレス電力伝送技術や 5G 等の無線技術に関連する人体ばく露の評価技術
- 3) 電界、磁界、電磁界によるばく露量の評価技術
- 4) 医療・ヘルスケア技術の設計・評価技術
- 5) 上記の他、生体電磁環境研究に関連する技術

掲載号 2025 年 8 月号

投稿締切 2024 年 11 月 29 日 (金)–

2024 年 12 月 25 日 (水) まで延長しました。

刷上り 6 ページ程度、和文、レター (刷り上り 2 ページ) も可。

詳細は論文投稿の手引きに従って下さい。

投稿方法 電子投稿・査読システムの「論文投稿画面」で特集号テーマ『電界、磁界、電磁界への人体ばく露の評価研究の最新動向と展望』を選択してください。

投稿手引／投稿先

URL <https://www.iee.jp/pub/post/>

ゲストエディタ／問合せ先

鈴木 敬久 (東京都立大学)

E-mail : y_suzuki@tmu.ac.jp